

FAX通信



いでは

発行:平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



こども感染症情報

21.2.17
週報第825号

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第6週(2/8~2/14)	
	発生人数(前週人数)	前週との比較
感染性胃腸炎	4(6)	→
溶連菌咽頭炎	2(0)	→
突発性発疹	3(3)	→

※「管内状況」は横手保健所管内の5小児科定点による
※「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

(参考) 秋田県の状況 第5週(2/1~2/7)
<全県の発生状況>
1位: 感染性胃腸炎 (全県で前週と同規模)
2位: 溶連菌咽頭炎 (全県で前週より138%減少)
3位: 水痘 (全県で前週より5.6倍に増加)
4位: 突発性発疹
5位: 咽頭結膜熱
県内 警報・注意報
水痘: 警報 秋田市

FAX 通信、再開します

1月、2月と横手市内でも相次いでコロナの陽性者の報告があり、当保健所でも対応に追われておりましたが、ここ2週間 新規の発生がありませんので、FAX 通信を再開させていただきます。

コロナの発生を通してあらためて感染予防のためにできること

- 感染予防策としては、なんと言っても大事な「手洗い」
- 人と接するときには「マスクの着用」を心がける
ただ、気をつけていても感染してしまうこともあります。
もし、自分が感染していたら、他の人に移さないよう、
- 自分の体調に気を配り、「症状のあるときは無理しない」ことも大事です。

横手地域・学校欠席者情報(2/15)

疾患名	おたふく	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	咽頭結膜熱	その他
施設(数)								
保育所・園(35)					1			2
小学校(22)						1		
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)



ここで声を大にして言いたいのが、私たちの敵はウイルスだということです。感染した人や医療に関わっている人や地域ではありません。コロナに感染してしまった人たちはその症状と闘い、医療従事者はその戦いを全力で支えています。接触した人たちは他の人に感染させないように気をつけて過ごします。その戦いの中で「世間の目」に苦しむ姿を見ていると、とても残念です。戦いを乗り切った方々には、暖かいねぎらいの声をかけてあげてほしいです。